

デュッセルドルフ事務所の活動紹介

デュッセルドルフ事務所は2010年1月に開設し、欧州における情報収集・発信拠点および「Waste to Energy」案件を中心とするマーケティングを行うことからスタートしました。その後、2011年3月に2名増員し、当社の認知度向上および環境先進地域である欧州の関連技術収集のための活動を強化し、①新規メニュー・事業創出、②既存事業競争力強化のためのパートナー発掘、③欧州先進技術の導入、ベンダ発掘、④欧州環境ビジネス情報の収集・発信に努めています。

デュッセルドルフ事務所では上記活動を通じて、海外で通用する人材への成長の場、欧州の人脈形成の場としての役割を持ちつつ、

- ・日本で開発した当社技術を世界へ
- ・欧州パートナーと共同研究開発した技術を世界へ
- ・欧州パートナーと構築したビジネスモデルを展開して世界へ

を当社が実現するための拠点となることを目指し、日本の関連事業部、センターと密接な連携をとって活動



ライン川からのデュッセルドルフ市遠景



事務所ビル外観



事務所受付



事務所内

しています。欧州の大学、研究機関では環境・エネルギー関連の様々な研究が行われており、その基礎的な研究成果と当社の所有するエンジニアリング能力と合わせて協業することで早期の商業化・事業化の実現を目指しています。

これまでの具体的活動は以下のとおりです。

- ・当社ガス化技術の欧州参入のための市場調査活動
- ・欧州のガス化技術、付帯設備技術に関する情報収集
- ・VTT Technical Research Center（フィンランド）との新技術共同開発テーマ探索協議開始（2013年3月新聞発表）
- ・欧州内各種展示会出展および展示会・カンファレンスでの情報収集
- ・メーカー、大学、研究機関との情報交換、協業
- ・バイオマスガス化発電の欧州実証実験支援

デュッセルドルフ事務所概要

住 所 Berliner Allee 55, 40212 Düsseldorf, Germany
 （神戸製鋼所と同じフロア、神商ヨーロッパと同じビル）

活動範囲 欧州全域

駐在員数 3名

デュッセルドルフ市概要

デュッセルドルフ市は古くから工業地帯として栄えたドイツ北西部のラインルール地域のノルトライン＝ヴェストファーレン（NRW）州の州都で、600社を超える日本企業が活動しており、家族を含め約6,000人の日本人が生活しており、日本人学校、日本語の通じる医療機関、理美容室、日本食品スーパー、和食レストラン等日本人のための生活インフラが充実しています。また、人口が約60万人の中規模都市であり、事務所、家からの空港へのアクセスも20分以内で、欧州内主要都市へのフライトも2時間以内と欧州内での出張に便利なビジネス環境にあります。



デュッセルドルフの位置（出典：デュッセルドルフ国際空港資料）